

学習内容報告書 フォーマット

学校名	都城市立笛水小学校・笛水中学校（笛水小中学校）
授業者	眞鍋 和人

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海と川を知る

1-2. 学年

全学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合

1-4. 単元の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎の川や海に生息する生き物についての学習及び、自然保護についての学習 ・海の生き物の生態、水族館で働くということについての学習
--

1-5. 単元設定の理由・ねらい

宮崎県内の海と川のつながりや生態系を守る取組について、施設見学を通して学習したり、施設の方との積極的な質疑の中で理解を深めたりすることをねらいとする。

1-5. 育みたい資質や能力、態度

<ul style="list-style-type: none"> ・自然に親しみ、自然保護への関心を高める。 ・宮崎の川や海に生息する生き物について知り、海洋教育の調べ学習に役立てる。 ・集団行動を通して、公衆マナーを身に付ける。
--

1-6. 単元の展開（全 18 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	(1) オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・海や川に住む生き物やその環境について、これからの学習内容についての説明を聞く。 ・役割分担を決定する。 (2) 事前学習 <ul style="list-style-type: none"> ・施設見学を通して学習したいことや質問したいことなどを考え、学習プリントにまとめる。 	<教師の指導> タブレットなどのICT機器の使い方などを復習・確認し、よりよい活用ができるよう支援する。 <主な評価> 役割分担を児童生徒の話し合いで決定できた。ICTを活用しながら調べ学習ができた。

5	<p>(1) 宮崎県立博物館見学</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮崎県の森・海の生き物についての学習 宮崎県内の自然保護の取組（ウミガメの産卵地など）についての学習 事前学習を通して疑問に思っていたことについての質問 <p>(2) 大淀川学習館見学</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮崎の川に生きる生き物についての学習 宮崎県内の自然保護の取組（大淀川のアカメやホタルなど）についての学習 事前学習を通して疑問に思っていたことについての質問 	<p><教師の指導></p> <p>事前の調べ学習をもとに、積極的に質問できるように声かけを行う。</p> <p><主な評価></p> <p>施設見学の中で、積極的に飼育員の方と会話をしながら、アカメの生態について様々なことを聞き出すことができた。</p> <p><外部連携></p> <ul style="list-style-type: none"> 宮崎県立博物館 大淀川学習館
4	<p>(1) 高崎川水域の水質調査</p> <ul style="list-style-type: none"> PACテスト 水の透明度調査 <p>(2) 水生生物調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 水生生物調査による水質の調査 水生生物の同定 	<p><教師の指導></p> <p>事前の調べ学習をもとに、積極的に質問できるように声かけを行う。</p> <p><主な評価></p> <p>活動の中で、積極的に指導者と話をしながら、水生生物について様々なことを聞き出すことができた。</p> <p><外部連携></p> <ul style="list-style-type: none"> 都城市環境政策課
5	<p>(1) 志布志湾大黒イルカランド見学</p> <ul style="list-style-type: none"> 海辺に暮らす生き物の観察 イルカショーの見学 海の生き物の生態、水族館で働くことについて、館長さんの講話を聞く。 <p>(2) ダグリ岬での活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 浜辺の清掃活動（プラスチックゴミを中心に） 磯の生き物探し 	<p><教師の指導></p> <p>海の生き物に触れ合える体験コーナーなど、積極的に体験や観察に参加できるように声かけを行う。</p> <p><主な評価></p> <p>海の生き物たちに触れ合いながら、その生き物についての説明を熱心に聞くことができた。活動の中で疑問に思ったことなどを、積極的に聞くことができた。</p> <p><外部連携></p> <ul style="list-style-type: none"> 志布志湾大黒イルカランド
1	<p>海洋生物調査</p> <p>(1) 様々な海洋生物の稚魚を調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> チリメンモンスターと呼ばれる様々な稚魚を分類する。 	<p><教師の指導></p> <p>稚魚の同定については、大まかななかま分けでいいことを伝え、海洋生物に親しみをもって触れる機会をつくる。</p> <p><主な評価></p> <p>海洋生物の稚魚たちを熱心になかま分けするができた。活動の中で疑問に思ったことなどを、ICT機器などを活用しながら積極的に聞くことができた。</p>
1	<p>これまでの学習をまとめる。</p>	

2. 学習活動の実際

2-1. 単元における位置づけ

単元 18 時間中の 8～11 時間目

※例：単元10時間中の2時間目 / 単元15時間中の4,5時間目

2-2. 本時の目標

高崎川水域の水質調査をとおして、河川の自然環境を守る意識を高める。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 本時の活動について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 水質調査の仕方○ 水生生物調査の仕方○ その他注意点など <p>2 川のまわりはどのような環境か。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 耳をすませて音を聞く。○ どのようなものがあるか見渡してみる。 <p>3 水質調査をする。</p> <ul style="list-style-type: none">○ PACテストを行う。○ 水の透明度調査を行う。 <p>4 水生生物調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 河川の石をひっくり返して、生物を捕まえる。○ 資料などをもとに、捕まえた生物を同定する。○ どのような生物が多いか確認し、水のきれいさを判定する。 <p><児童生徒の反応></p> <ul style="list-style-type: none">・ 川の流れがある場所でも、たくさんの生き物がいることに驚いた。・ 珍しい生き物を見つけてうれしかった。 <p>5 片付け</p> <p>使用した道具類を整理整頓する。</p> <p>6 お礼の言葉</p>	<p><準備物></p> <p>帽子、ビーチサンダル、着替えなど</p> <p><道具類></p> <p>調査用冊子、PACテスト試薬、カメラ 透明度測定用の筒など、虫取り網、バット</p> <p><教師の指導・支援></p> <p>全員がPACテストや透明度測定に参加できるように、声かけを行う。後日調査結果をまとめるため、調査用冊子に適宜結果を記入させる。</p> <p><評価の視点></p> <p>水質調査をとおして河川の自然環境を守る意識を高めることができたか。（観察・感想文）</p>

3. 今回の活動の自己評価

- 高崎川水域の水質調査をとおして、自然環境への関心を高めることができた。
- 水質調査をとおして河川の自然環境を守る意識を高めることができた。
- 流れのある川の中でも、多様な生き物が生きていることに気付き、生き物の住処である河川への関心を高めることができた。

4. 今後の課題

- 笛水小中学校が隣接する野尻湖周辺でも、水質調査を行える場所がないか再調査する。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし